

# 英 語

## (平成 27 年度第 2 回高等学校卒業程度認定試験問題)

問題自体は文科省のページから pdf をダウンロードしてください。

6

### 学園祭の食べ物の出店の利益

食べ物	クラス	1 日目の利益 (円)	2 日目の利益 (円)	全 額 (円)
フランクフルト	2 - 1	12,500	23,600	36,100
焼きそば	2 - 7	12,200	17,500	29,700
焼き鳥	2 - 3	11,800	10,080	21,880
ポテトとバター	2 - 6	11,500	18,300	29,800
ラーメン	2 - 4	8,200	15,700	23,900

毎年、南高校の 2 年生のクラスは、秋の学園祭で食べ物の販売を担当しています。学校は全部で 5 つの食べ物の屋台を出すことを許しているのみなので、すべてのクラスが出店できるわけではありませんでした。2013 年においては、2 年生には 8 クラスがありました。すべてのクラスが食べ物の屋台を出店したがっていました。5 つの幸運なクラスがくじ引きで選ばれました。

5 クラスおのおのがどんな食べ物売るか決めました。2 - 1, 2 - 3, 2 - 7 のクラスがすべて同じ食べ物、すなわち焼きそば、を売りたいと思っていました。そこで、もう一度くじを引かなければなりませんでした。今度は、2 - 7 のクラスが焼きそばを売ることになりました。そこで、他のクラスの面々は他のものを提供することに決めました；フランクフルト・ソーセージ、焼き鳥、ポテトとバター、ラーメンです。5 つのクラス全部が食べ物に加えて飲み物も提供することになりました。2 - 2, 2 - 5, 2 - 8 のそれぞれのクラスは、おのおの映画を上映したり、迷路をつくったり、輪投げをしたりしました。

学園祭の最初の日は、クラスの大半は食べ物売ることでだいたい同じくらいの金額を

儲けました。ただ2 - 4のクラスが、儲けが少なかったのです。彼らが注文したラーメンの麺が時間通りに届かなかったのです。最初の日の終盤には、食べ物の屋台を出したクラスは自分たちの儲けに満足しました。しかし彼らは次の日はもっとよく儲けようと思いました。なぜなら、彼らは、外国の貧しい子供たちに彼らの利益すべてを寄付しようと計画していたからです。

学園祭の二日目には、儲けにおいて大きな違いが表れました。フランクフルトソーセージを売っていたクラスは他のクラスよりもたくさんもうけました。このことはソーセージの値段を下げる決断をしたことによります。彼らがそうした時、彼らの屋台の前の行列が長くなりはじめました。その日の残りの間じゅう、多くの人びとが、より安いソーセージを買おうと順番を待ちました。彼らは大きなホットプレートをもっていたので、同時に多くのソーセージを焼くことができました。それと対照的に、2 - 3のクラスは売り上げを増加させることができませんでした。というのは、彼らは本当に小さな焼き台しかもっていないだったので、食べ物を素早く十分に用意することができなかったのです。

in charge of 担当する

Since ~なので(理由を表します)

the same dish 同じ料理。ここの dish は皿と訳すのではなく料理と訳します。

had to しなければならない(命令の意味です)

これは、発音が変わりますので覚えておきましょう。

また、同じ命令を表す must との対比で言えば否定形の時に意味が大きく違ってきますので、気をつけましょう。

must not してはいけない(強い禁止を表す)

don't have to しなくて良いです(強制的な意味は無くなる)

offer 提供する

serve 食事(飲み物)を出す。ここでは serve drinks なので「飲み物を出す」です。

respectively それぞれ

were able to (be able to) できた

was unable to (be unable to) できなかった

この上の2つはちょうど反対の意味になります。

似た意味に could (can) と could not (can not) があります。

詳しくは

[http://eikaiwa.dmm.com/blog/english/can\\_be-able-to/](http://eikaiwa.dmm.com/blog/english/can_be-able-to/)

<http://www.alc.co.jp/speaking/article/question/130220.html>

等を参照してください。

refer to ~を参照する

1. 表中の A、B、そして C は次のようになります。

回答

解説 2 - 2、2 - 5、2 - 8 は映画を上映したり迷路をつくったり、輪投げをすることになりました。2 - 7 が焼きそばを売ることになり、2 - 4 がラーメンを売っているので、答えは となります。

2. 表は全体で次のことを示しています。

焼き鳥の屋台が一番たくさん儲けています。

全てのクラスは同じくらい儲けました。

ラーメンを売ったクラスが最も多くのお金を儲けました。

フランクフルトソーセージの屋台が一番儲けました。

回答

解説

が一番少ない売り上げでした。

一番儲けている 2 - 1 と一番少ない 2 - 3 とは約二倍近い差があります。

ラーメンを売ったクラスは下から二番目の売り上げでした。

フランクフルトを売った 2 - 1 は二日目に値下げをしたことで売り上げを飛躍的に伸ばしました。そのため一番の売り上げでした。

3. 表や文章によると

第一日目に一つのクラス ( 2 - 4 ) が他のクラスよりも食事を提供するのが遅くなりました。

天候によって差が生まれてきました。

二日目は全ての屋台においてもうけは同じようなものでした。

ポテトを売っていたクラスは他のクラスよりも少ない儲けでした。

回答

## 解説

のクラスは2 - 4で「注文した麺が時間通りに届かなかった」とありますのでこれが回答になります。

の天候による売り上げの差異は記述にありません。

フランクフルトソーセージを売った2 - 2は2日目値下げをして売り上げを急速に伸ばして、これに対して2 - 3の焼き鳥屋は焼き台が小さく多く焼くことができませんでした。その事によって売上高において2 - 2と2 - 3の間には2倍以上の差が出ています。

のクラスは、2 - 6で、2位の売り上げになっています。

## 4 . 文章によると

いくつかのクラスは食べ物の屋台を開こうとは思いませんでした。

迷路は2つのクラスで行われました。

くじ引きはだれが飲み物を出すことができるかを決めるために使われました。

5つのクラスは彼らの儲けを子ども達を助けるために使おうと計画をしました。

## 回答

## 解説

は本文に「すべてのクラスが食べ物の屋台を出店したがっていました」とあります。ですから間違いです。

は本文に「2 - 2 , 2 - 5 , 2 - 8のそれぞれのクラスは、おのおの、映画を上映したり、迷路をつくったり、輪投げをしたりしました」とあり、3クラスに対して3つのアイテムが書かれています。また、本文中に *respectively* という言葉をあえて書いてあるので、同じものをしていないことになります。

くじ引きは2回行われ、第1回目は8クラス全部が参加し、どのクラスが食べ物を出店するかを決めるものでした。そのうち5クラス(2 - 1、2 - 3、2 - 4、2 - 6、2 - 7)が決定しました。第2回目は、食べ物を出店する5クラスのうち3クラス(2 - 1、2 - 3、2 - 7)が同じものすなわち焼きそばを売りたいということになり、くじが行われました。その結果2 - 7のクラスが焼きそば担当になりました。

本文に「最初の日の終盤には、食べ物の屋台をしたクラスは自分たちのもうけに満足しました。しかし彼らは次の日はもっとよく儲けようと思いました。なぜなら、彼らは、外国の貧しい子供たちに彼らの利益すべてを寄付しようとして計画していたからです」とありますから。これが回答になります。

キャシーは桜の花びらが木の近くに落ちるのを見た時にため息をつきました。彼女は学校からそう遠くない公園のベンチに座っていました。それは月曜日でしたが、キャシーはすでに疲れを感じていました。一昨年、彼女は高校へ入学しましたが、それ以来、彼女は学校から家への道すがらこの公園を訪れることを習慣としていました。そこは美しい場所でした。彼女は自分の望むことは何でも考えることができていました。あの日、彼女はいつもよりも長くそこに留まっていた。彼女は地元の大学へ行くか外国の大学に行くかどうしようかと決めかねていました。外国で勉強する事はいつも彼女の夢の一つであり続けました。しかし彼女は、家族と遠く離れて、一人暮らしをすることに不安を抱いていました。キャシーは木からゆっくりと散っていく花びらを見ました。そしてそれはしばらくのあいだでした。そのことで彼女は眠くなりました。自分の将来について心配することなく、彼女はそこに永遠にいたいと願いました。

突然、彼女には次のように言う声が聞こえました。「永遠は長い時間だ」キャシーは驚きました。彼女は周りを見渡しました。そして、ベンチの上で小さな少年が彼女のとなりに座っているのを見ました。彼は、何時きていたのだろう。彼女は気がついていいませんでした。「なんと言ったの。」彼女は尋ねました。「永遠は長い時間だ。」少年はもう一度言いました。キャシーは混乱していました。彼女は何も声に出して言ったことはありませんでした、そうなのです。「あなたは何について話をしているのですか。」彼女は言いました。少年は説明してくれました。「つまり、あなたはここに長くいるべきでないということだよ。」そこで、彼女は尋ねました。「あなたのご両親はどこにいるの。公園に一人でいるのは良くないわ。」その少年は何も言いませんでした。そして彼女を見つめるだけでした。

キャシーはいらいらし始めました。この小さな少年は、なぜ彼女を悩ませるのでしょうか。しかし、その後、彼は彼女を見てそして再び話しました。「新しいことを試みるのに恐れることはありません。自分自身を信じなさい。」キャシーは大きな声で言いました。「私は新しい人生を始めるのに何も恐れないわ。自分自身に挑戦するための勇気も持っているわ。」小さい少年が何か言ったとき、少年は変化し始めました。彼の体は小さくなり始めました。彼は羽毛が生え始め翼も出てきて、小さな鳥、マネシツグミ (mockingbird) に変わりました。

キャシーは、これは大変奇妙なことだと考えました。だけど、彼女が何か言おうとする前に、彼女は彼女のポケットの中で、何か震えるものがあるのを感じました。

キャシーはすぐに目を開けそして周りを見渡しました。彼女は初めからずっと夢を見続けていたのに気がつきました。彼女は公園のベンチで眠りに陥ってしまっていたのでした。何時だろう。彼女は上着のポケットから携帯電話を取りだして彼女の母からのメッセージ

が届いているのを見ました。それにはこうありました。「キャシーどこにいるの。私は家よ、でもあなたはここにいないじゃない。」キャシーは、ベンチから飛び上がって彼女の家めがけて走り始めました。彼女はあまりにも長く眠っていたので、彼女のお母さんはすでに仕事から家に帰っていて彼女を探していたのでした。彼女がスピードをゆるめ歩き始めたときに、彼女は彼女の将来へ向けての計画について、彼女のお母さんへ話す心構えができているのを自覚したのでした。

sighed sigh の過去形 ため息をつく、吐息をつく

petal 花びら.

ever since その後ずっと、それ以来

I mean つまり

stare at みつめる

all along 初めからずっと

She had slept so long that her mother had already returned home from work and was looking for her.

ここに出てくる so~that の構文は、「あまりに~なので、that 以下です」と訳します。

1. キャシーは定期的に公園を訪れていました。というのは、  
そこは市の刺激的な場所だからです。  
そこは考えるのに良いところだからです。  
彼女は人々を見るのが好きだからです。  
彼女は植物と鳥を研究していたからです。

回答

解説

本文に It was a peaceful place. She could think about anything she wanted. とあるので  
回答は となります。

2 .

キャシーは心配していました。なぜなら

彼女は自分の故郷が全く好きではなかったからです。

彼女は大変大きな決断をしなければならなかったからです。

彼女はよく眠れなかったからです。

彼女はずっと悪い夢を見続けていたからです。

回答

解説

本文に She couldn't make up her mind whether to go to a local college or one in a foreign country. Studying abroad had always been one of her dreams, but she was worried about living alone, far away from her family. 彼女の長年の夢である海外留学をするかどうか悩んでいたとあります。

3

少年は

自分自身を信じるように彼女に言いました。

公園で迷子になっていました。

彼女に美しい鳥を見せました。

キャッシュを目覚めさせた。

回答

解説

本文で少年はキャッシュに向かって “ Don't be afraid to try something new. Trust yourself.” といっています。

4 . キャッシュはお母さんに次のことを話すために家に急いだ。

彼女は大変申し訳ないと思ったこと

彼女は新しい友だちができたことを

彼女は決心したことを

彼女は絶対に家を離れないことを

回答

## 解説

本文に As she slowed down and started to walk, she knew she was ready to tell her mother about her plans for the future. とあり彼女が自分の将来の計画について話をする決意をしているからです。また、全体の文脈からして彼女の決心は「留学する」ということになっているのが読み取れるから、 ではありません。